

こんにちは、 日本共産党井上けんじです



日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (F 兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442
 日本共産党京都市会議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130
 市会議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail info@cpgkyoto.jp 2017年7月30日号



介護や医療について、国の動きを勉強

15日午後、倉林明子参院議員らから、介護や医療など、国の動きについて、話を聞きました。同僚のくらす市議が司会役。井上議員も会場から敬老乗車証改悪の動きなど市政報告・発言の予定でしたが時間がなく断念。国とこれに追随する市によって、保険料・利用料の値上げなど、改悪の動きが続きます。

21日、南区社会保障推進協議会（医療関係団体・市民団体・労組・日本共産党などで構成）で、南区役所・福祉事務所と懇談しました。既に提出していた医療・介護等にかかわる要望書に基づいて、区の考え方を聞き、また改めて要望しました。懇談会に先だつての市政学習会では、井上けんじ議員から、市の、特に社会保障分野の動向について、報告させ



て頂きました。井上議員は、国や市の動きについて、「高

南区社保協が、区役所・区福祉事務所に要望提出・懇談 （社会保障推進協議会） 懇談の前に、井上議員から市政報告

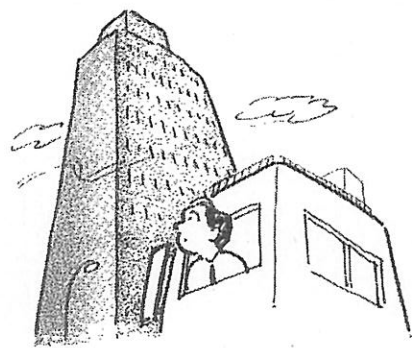
年齢福祉の負担が若者の肩に」と高齢者と現役労働者を分断し、またそれを口実に、高齢者の介護や医療の負担を値上げ、そのくせ職場の健保への補助金を

法律以上の水準要求は住民運動で 民泊やホテル建設が相次ぐ

南区中東部では民泊ラッシュとともに、特に京都駅周辺ではホテル建設も相次いでいます。

高さ30m・面積が千五百㎡を超えるなど例とともに、僅か10m×26mの面積に高さ25mの建物（俗にペン

一層減らそうとしていること、自立自助の名の元に、公的な役割と責任を後退させようとしているなどの特徴について報告。懇談では、区は国や市の言い分を繰り返すばかりでしたが、南区の個別具体的な事例については、適切に対処する、との回答も得ました。



猛暑お見舞い申し上げます。御身体ご自愛下さいませようお祈り申し上げます

悪影響も心配されます。問題点と対策について、井上議員の考えは以下の通りです。①国や市がより高くより大きなビルを建ててもOKと規制緩和、開発業者を応援、宿泊施設誘致を拡充と称しているが民泊を容認、②その甘い規制が住民の感覚と合わないのは当然だが、業者は「法は守っている」。そこで、法以上の規制を迫るのは、住民の皆さんの運動にかかっていると思います。

政府が福井県小浜市から京都駅を通って府南部方面經由、大阪への北陸新幹線を計画、市長も推進。しかし湖西線がどうなるのかは全く不明。市の費用負担も不明。京都駅周辺のどこを通るのかも全く不明。加えて市長は、リニア新幹線の京都駅を現八条口の地下に、油小路通りの地下にもトンネル道路を（五条〜十条間）などと言っています。京都の地下はどうなるのでしょうか。写真は新幹線学習会の様子（6/21）。



新幹線はここを通る!?
 湖西線はどうなる!?